



庭の白い彼岸花

「暑さ寒さも彼岸ま 秋の彼岸を過ぎるころ
で」という言葉の通り、 から急に涼しくなる。



土手に咲く赤い彼岸花



彼岸花と毒

我が家の庭や前の土 花の魅力の方が勝つて、
手にも彼岸花が咲き 庭で
誇っていたが、そろそ 墓地に植えられて
ろ枯れ始めている。独 いることから死人花・
特の花の形に魅せられ 幽霊花・地獄花とも
て、妻が子どもたちと 呼ばれる。また、彼岸
あぜ道の球根を掘って 花の形から天がい花・
持ち帰り植えたもの 狐(きつね)の松明と
だ。外国の友人たちも いう別名もある。
「ワンダフル」と喜ん 彼岸花と白の鍾馗蘭
でくれた。 (しょうきらん)の自
然交配の中から生まれ
たらしい。

近所のお年寄りか 彼岸花(曼珠沙華・
ら、「家の庭に植える ことで「悲願花」とも
ものではない」と言わ 書くらしい。日本各地
れ、調べてはみたが、 は古く「万葉集」にも
寺師(いちし)の花と その数は「千」にもな
して出てくる。どこに ねずみやモグラのよ
も咲いている花ではある うな小動物には彼岸花
が古い歴史を持つ花だ。 の球根の毒は効き目が
歴史が長いだけに、 あつたが、体の大きな
呼び名も多い。別名曼 猪には効き目なし。う
珠沙華はインドのサンス ちの女房にも効き目は
クリット語で天界に咲 ない。毒を吐く。
く花という意味だそう だ。おめでたい事が起こ
だ。おめでたい事が起こ ない。それは妻が描いた
る兆しに赤い花が天か 彼岸花を見ればよくわ
ら降ってくるという仏教 かる友は言う。良き
の経典からきている。 友を持ったものである。



毒を吐く人が描いた彼岸花